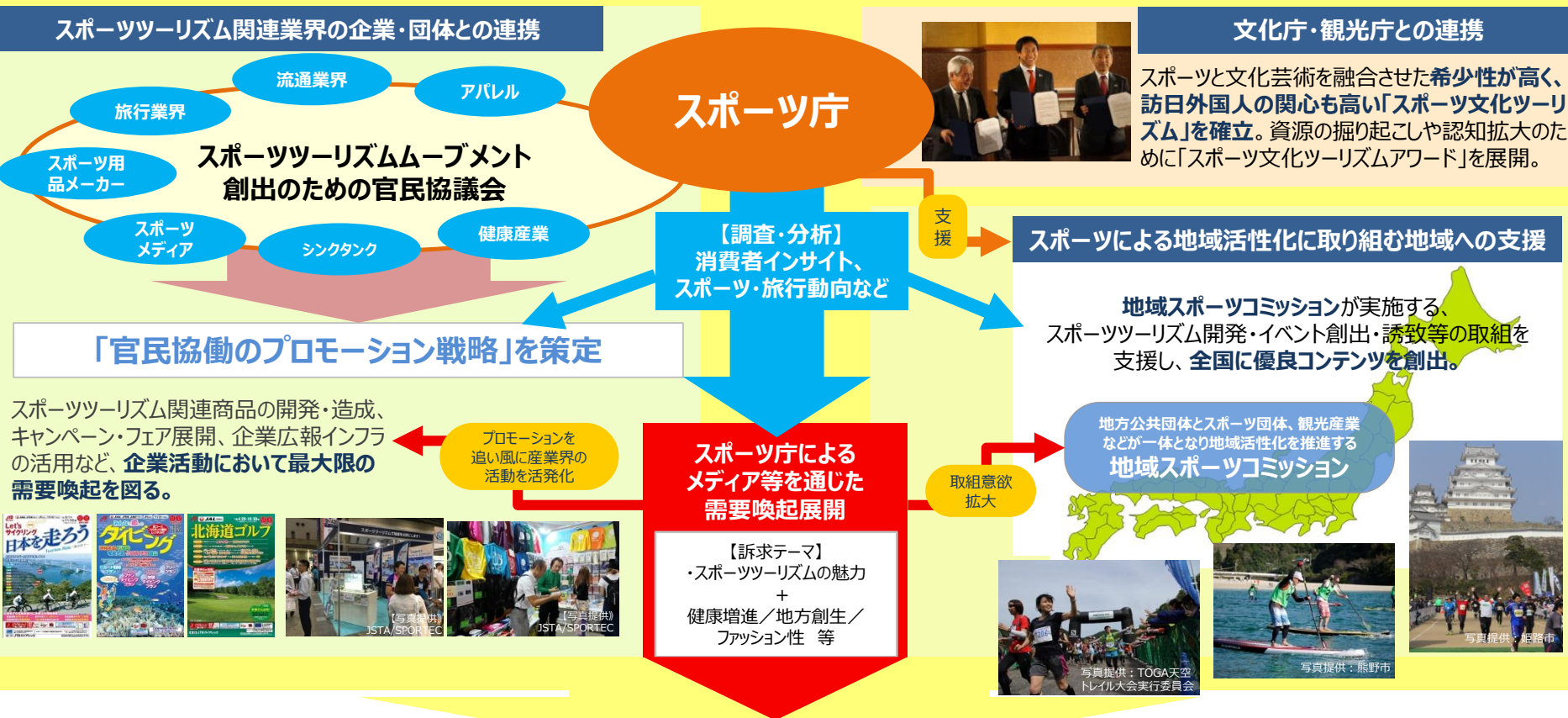


スポーツツーリズムは交流人口の拡大だけでなく、通常のツーリズム以上の関連消費が期待でき、**地域活性化・スポーツGDP拡大の両方に大きく寄与**するため、産業界・地域と連携・協働のもと、「スポーツツーリズム」を新たなレジャースタイルとして活性化・定着化させることが必要である。

- マーケティング基盤となる、国内外の消費者インサイト、スポーツ・旅行動向などについて調査・分析を行い、報告書を地方自治体・関連業界に広く共有する。
- 流通、旅行、運輸、スポーツ用品など、関連業界と連携し、**ムーブメント創出のための「官民協議会」を立ち上げ、「官民協働のプロモーション戦略」を策定。**
- **スポーツ庁が先行してメディア等を通じ、スポーツツーリズムの魅力や意義を発信し、トレンド感を醸成することで、地域の観光コンテンツ開発及び、関連産業における商品開発・フェア展開等の取組意欲を増大し、ムーブメントの最大化を図る。**
- 文化庁・観光庁との「包括的連携協定」の下、スポーツツーリズムの**キラコンテンツ**となる「**スポーツ文化ツーリズム**」創出を推進する。

国・地域・産業が一体となったスポーツツーリズムムーブメントづくり（需要創出）



《交流人口の拡大による地域活性化 ⇔ 関連市場の拡大によるスポーツGDP拡大》の好循環の創出